



收受年月日	議長	事務局長	書記
元・12・6			
第 125 号			

令和元年 12 月 6 日

埴町議会議長 大縄 武夫 様



予算決算常任委員会委員長 小林 達 信



### 所管事務調査報告書

本委員会は、所管事務の調査を下記のとおり実施したので、埴町議会会議規則第 77 条の規定により報告する。

#### 記

- 1 調査事件 埴町振興計画（実施計画）について
- 2 調査の経過

本委員会は、令和 2 年度から令和 4 年度を計画期間とする埴町振興計画（実施計画）案について調査した。

調査日 令和元年 12 月 4 日（水）

出席委員 予算決算常任委員全員

説明員 町長、教育長及び各機関の説明委任者

職務出席者 議長、議会事務局長、書記

場所 議場

- 3 調査の結果

#### (1) 結果

計画期間の歳入歳出見込み額は、次の表のとおりである。（単位百万円）  
なお、令和 4 年度末財政調整基金の額は、558 百万円とのことである。

見込額	2 年度	3 年度	4 年度
歳入	6,447	7,394	6,294
歳出	6,270	7,215	6,230
財政調整基金残高	910	569	558

個別事業計画について、説明員からその概要の説明を受けたが、事業継続の有無や規模、対象者の見直し等を十分に精査した上で、効率的かつ効果的な行政運営ができる予算計上を望むものである。



## (2) 主な質疑

質：役場庁舎改修を令和3年度に5億円で行う計画はどのような構想か。

答：令和2年度設計で今後つめる内容だが、各課の配置換えや総合窓口の見直し、耐震補強、改修時の仮設庁舎を含めて5億円と試算している。

質：埴中学校校庭の防球ネット補修を令和3年で計画しているが、先日の台風で被災し早急に補修しなければならないのでは。

答：被災した部分ではなく、県道側の一部分が低くなっているための改修計画である。

質：給食費無償化の目的と理由は。

答：若者や子育て世代の定住につなげるため、近隣の町村と同等以上の一歩踏み込んだ施策実行が必要と考えた。

質：中学生異文化体験研修事業の計画が令和2年度と3年度で約100万円の差が出た根拠は。

答：令和2年度は1泊2日で予約しており、令和3年度以降は例年通り2泊3日で計上している差である。

質：埴工業高校奨学資金はどのような計画なのか。

答：月額3万円で1年間。人数は20人で計画している。また埴工高卒業後町内の企業に3年程度勤務することで、奨学金返還免除も考えている。

質：学童保育用トイレ改修の詳細は。

答：埴幼稚園のトイレを小学生サイズへ改修する計画である。

質：防火水槽を令和3年度に八幡地区へ100トン規模を計画しているが詳細は。

答：旧常豊小学校のプール解体後に同場所へ設置する計画である。

質：ため池廃止はどのような手法を用いる計画か。

答：基本的に補助事業で計画し、堤体を解体する手法を用いる。

質：上水道事業会計へ令和2年度以降も同額の補助金を支出計画している事は、料金体系の見直しをしないということか。

答：埴町と同等規模の自治体を参考に料金を検討したい。

質：ダリア切花産地化事業は生産者を増やす事業なのか。

答：現状生産者が減っているのは認識しており、立ち上げる農業生産法人をうまく活用したり、新規就農者への様々な支援策を検討している。

質：米の全袋検査は令和2年度に終了する計画だが、風評払拭や安全安心を確保できたための終了なのか。

答：当初から埴町産の米から基準値を超えるものは出ていないが、地域の特性を考えればまだ安心はできない状況である。風評払拭はまだできていない。

質：会計年度任用職員とはどのような職員か。

答：会計年度ごとに雇用する職員であり、予算管理上の変更や一時金の支給

など、現在の臨時職員から雇用形態が変更となる。

質：スクールバス運行委託に 1,500 万円を毎年度計画しているが、見直しをすべきではないか。

答：今後も安全に子供達の登下校を支援するため同じ計画で実施する。

質：市町村生活バス委託事業の見直しは。

答：タクシー運行実証を現在行っており、これらを総合的に町の協議会にてバス路線の見直しを今後検討したい。

